

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-534113(P2004-534113A)

【公表日】平成16年11月11日(2004.11.11)

【年通号数】公開・登録公報2004-044

【出願番号】特願2002-583512(P2002-583512)

【国際特許分類第7版】

C 0 9 D 201/00

B 0 5 D 3/12

B 0 5 D 5/00

B 0 5 D 7/24

C 0 9 D 5/02

C 0 9 D 5/20

【F I】

C 0 9 D 201/00

B 0 5 D 3/12 E

B 0 5 D 5/00 A

B 0 5 D 7/24 3 0 1 T

C 0 9 D 5/02

C 0 9 D 5/20

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月29日(2005.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

硬化したコーティングに対しより大きな可剥性を付与する約0.1~1.5wt%の作用物質を含む放射線硬化性コーティング。

【請求項2】

硬化性コーティングが水性である、請求項1に記載のコーティング。

【請求項3】

無機粒子をさらに含む、請求項2に記載のコーティング。

【請求項4】

ベンジルアルコールを含む剥離剤を用いて、硬化したコーティングを除去することができる、請求項1に記載のコーティング。

【請求項5】

硬化後に放射線硬化性コーティング材料に対しより大きい可剥性を付与する約0.1~1.5wt%の作用物質を含む放射線硬化性コーティング材料、及び設置されたフローリング材料に対する材料の現場塗布のための説明書を含むキット。